

## 文字式の決まり (和差積商)

### 1. 守るべき決まり

- ①  $\times$  は省く。
- ② 数字は文字、式の前に書く。
- ③ 文字は普通アルファベット順。
- ④ 整数の 1 は省く。
- ⑤ 同じ文字、式は累乗を用いて表す。
- ⑥  $\div$  は省いて分数の形。
- ⑦  $-$ (マイナス) は分数の横に書く。
- ⑧  $\pi$  は数字と文字の間に書く
- ⑨ まだここでは  $+$ ,  $-$  は省けない。

### 2. 上の例題

- ①  $x \times y = xy$
- ②  $a \times (-2) = -2a, (x + y) \times 3 = 3(x + y)$
- ③  $b \times a \times c = abc$
- ④  $1 \times a = a, x \times (-1) = -x$
- ⑤  $a \times b \times a \times b \times b \times b = a^2b^3, (x + y) \times (x + y) = (x + y)^2$
- ⑥  $5 \div b = \frac{5}{b}$
- ⑦  $(a + b) \div (-c) = -\frac{a + b}{c}$
- ⑧  $2 \times r \times \pi = 2\pi r$
- ⑨  $5 \times a + b \div c = 5a + \frac{b}{c}$